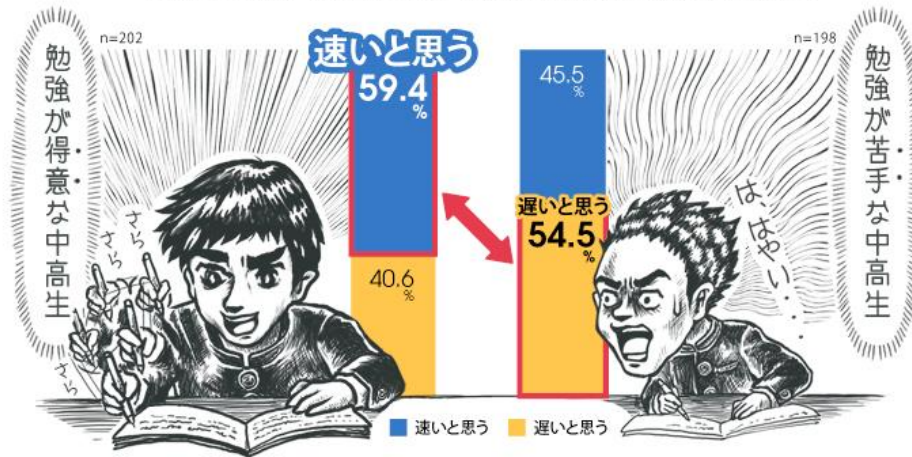


# ガクリョクの法則?! 学力と筆記スピードは比例する?!

## 勉強が得意な中高生の5割が実践「聞き書き」

- 東進の名物講師・今井宏先生が語る、「聞き書き」習慣が学習に与える影響とは? -

Q：授業中にノートをとる際、あなたの筆記スピードは  
同学年の周りの人と比べて速い方だと感じますか？



### [ トピックス ]

- ✓ 勉強が得意な生徒は筆記スピードが速く、勉強が苦手な生徒は遅い傾向に
- ✓ 「耳で聞いたことを書き留める」習慣は学力アップにつながる！（今井先生談）
- ✓ さらさら書ける“ちょい太芯”、鉛筆シャープに 0.7mm 新登場！

コクヨグループのコクヨS&T株式会社（本社：大阪市／社長：八十 卓司）は、筆記行動が学力に与える影響を探るべく、現役の高校生 200 名と中学生 200 名の計 400 名を対象に、2015 年 5 月 29 日から 30 日に「筆記と学力に関するアンケート調査」を行いました（※中学生は親と一緒に回答してもらう形式をとりました）。

調査結果によると、勉強が得意な生徒は筆記スピードが速く、勉強が苦手な生徒は筆記スピードが遅い傾向にあることがわかりました。

また、勉強が得意な中高生のうち、52.0%が「聞き書き（耳で聞いたことを書き留めること）」を習慣的に行っており、さらにこの 1 年で聞き書きを行うようになった生徒のうち 78.9%もの生徒が 1 年前と比べて成績の伸びを実感しているということも明らかになりました。

今回の「筆記と学力に関するアンケート調査」の結果を踏まえ、2015 年に 728 名の東大現役合格者を輩出した有名予備校・東進ハイスクールで教壇に立つ今井宏先生に、「聞き書き」習慣が学力に与える影響や、学力と筆記スピードの関係についてお話を伺いました。考察の中で今井宏先生は「学力の高い生徒の多くは、筆記スピードが速く、音声情報を積極的にメモしまくる傾向が高い。」と、「聞き書きの重要性」を示唆しています。

### [ 調査結果 ]

調査名：筆記と学力に関するアンケート調査

調査対象者：全国 高校生 200 名と中学生 200 名の計 400 名（※中学生は親と一緒に回答してもらう形式）

調査期間：2015 年 5 月 29 日～5 月 30 日

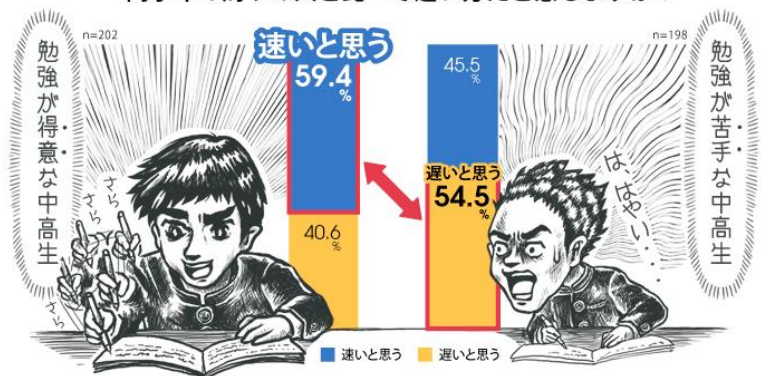
調査方法：インターネット調査

## ■勉強が得意な生徒の6割は筆記スピードが速く、逆に勉強が苦手な生徒の6割弱は遅い傾向に

中学生 400 名に勉強が得意か尋ねると、「得意」と感じている人は 50.5%、「苦手」と感じている人は 49.5%となり、ほぼ半数に分かれました。

「筆記スピード」に関して尋ねたところ、勉強が得意な生徒の 59.4%が「速いと思う」と回答したのに対し、勉強が苦手な生徒の 54.5%は「遅いと思う」と回答しました。この結果から、勉強が得意な生徒は筆記スピードが速く、勉強が苦手な生徒は筆記スピードが遅い傾向にあるという「学力と筆記スピードの相関性」がうかがえます。

Q：授業中にノートをとる際、あなたの筆記スピードは同学年の周りの人と比べて速い方だと感じますか？



## ■勉強が得意な生徒の5割強が「聞き書き」を実践！

さらに、この1年で「聞き書き」を行うようになった生徒の8割が学力向上を実感！

授業中のノートの取り方について聞くと、勉強が得意な生徒の 52.0%が「板書の内容を書きながら、先生の話も気になったらメモする」ことを習慣的に行っているということが判明しました。これは、勉強が苦手な生徒における同項目の出現割合 37.9%に対し 1.4 倍多いこととなります。

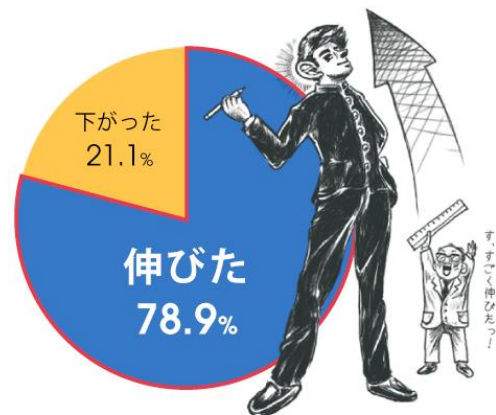
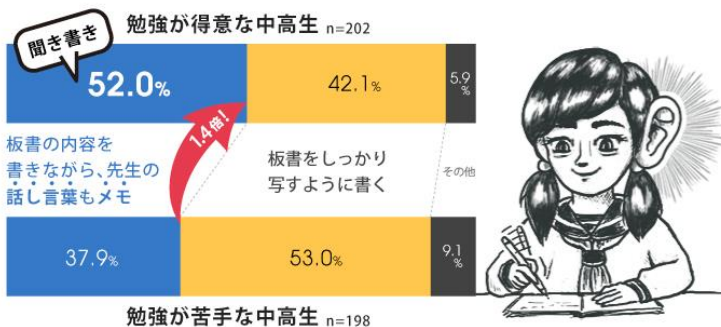
さらに、この1年で「聞き書き」を行うようになった生徒は 400 名中 123 名いました。なんと、そのうちの 78.9%もの生徒が1年前と比べ成績の「伸び」を実感しているという結果も明らかになりました。

これらの調査結果より、耳で聞いたことを書き留める「聞き書き」習慣が学力アップに貢献しているという可能性がうかがえます。

Q：学力・成績は1年前と比べ変化しましたか？

(この1年で「聞き書き」を行うようになった中学生 n=123)

Q：授業中どのようにノートをとりますか？



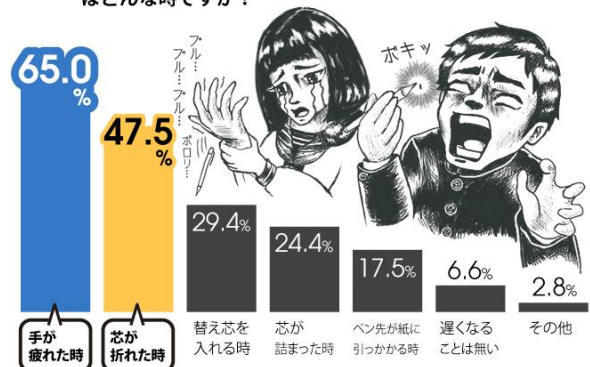
## ■中学生がシャープペンシルに最も求めている機能性は「書き心地」8割が回答

シャープペンシルを使っている中学生 394 名に「シャープペンシルに最も求める機能は何か」を問うと、78.2%の人が「書き心地」と回答し、ダントツの票を集めました。

また一方で、「筆記スピードが落ちてしまう要因」に関して中学生 394 名に尋ねたところ、1位に「手の疲れ」(65.0%)、2位に「芯が折れたとき」(47.5%)がランクインしました。

これらの調査結果から、「書き心地がよくて、手が疲れにくく、芯が折れにくい」シャープペンシルを準備することが、学習向きであるということができそうです。

Q：シャープペンシルで書くスピードが遅くなってしまう時はどんな時ですか？



(シャープペンシルを使っている中学生 複数回答 n=394)

## ■東進ハイスクール・今井先生が学習の現場から解説！

### 「聞き書き」習慣が学習に与える影響、学力と筆記スピードの関係

今回の調査結果を受けて、有名予備校・東進ハイスクールで中高生を対象に長年授業を行っている今井先生に、実際に学習の現場でも学力と筆記スピードに相関性が見られるのか、また、「聞き書き」習慣が学力アップに影響するのか、その実感や要因と思われるものについて詳しくお話を伺いました。

#### 今井宏先生(東進ハイスクール 英語講師)



予備校界の大手講師。ズバリの射たフシギなほどわかる授業、心地よいスピード感と豊富な話題、あふれる知識で、受講生を魅了する。広告代理店国内最大手「電通」勤務を経て、満を持して予備校界に進出。専攻は国際関係論。著書多数。

#### 調査から見た勉強が得意な生徒の傾向

勉強が得意な生徒の 59.4%が「筆記スピードが速い」と感じていること。また、勉強が得意な生徒の半数が、授業中に板書を写すだけでなく、耳で聞いた情報もメモしていること。これらの結果から見える勉強が得意な生徒の傾向は、私が教えている生徒たちにも当てはまっていると感じている。

#### 板書をただ写しているだけの生徒は、精神も弛緩する

生徒が授業中の板書を写すのは、もちろん当たり前である。予備校講師の板書は、多くの場合驚くほどキレイに整理されている。「書き写せ」と命令されてイヤイヤ書き写すのではなく、書き写さずに放置するのがもったいなくなるような板書がほとんどだ。

しかし板書をただ写しているだけでは、生徒はヒマでたまらない。それどころか、今ある板書から次の板書までの間の時間、手をこまねいて講師を眺めているだけの無表情な生徒は、精神も弛緩するばかりである。もっとバリバリ文字を書きまくることができれば、集中力がグングンついてくるはずだ。

その方法の1つが、「耳で聞いたことをメモすること」である。

#### ノート左は板書スペース、右はメモスペースに

講師が板書しないことでも、「面白いな」と思ったらすぐにメモをとる。情報は板書されたことだけではない。いま空中を重要な情報が音声として漂っているのである。ノートの左側のページは板書を写すスペース、右側のページはメモをとるスペースにして、①講師の話のエッセンスと、②自分の脳裏をよぎった感想や意見を、スピーディに書き込んでいけばいい。

講師が優秀であればあるほど、音声情報も濃厚・濃密であって、教室内はほとんど音声情報の飽和状態であると言っていい。そのときに生徒は、飽和してポタポタ水滴になって落ちてくる情報を、耳で聞きとり、脳のルートで受け止める。そして受け止めた情報を脳で濾過し、一滴一滴のエッセンスを直ちに文字にしてノートの右ページに書きとめる。そうすることで集中力も持続し、学力向上につながっていくのである。

#### 学力の高い生徒の多くは、筆記スピードが速く、積極的にメモを取る

学力の高い生徒の多くは、筆記スピードが速く、音声情報を積極的にメモしまくる傾向が高い。みんなもっと攻撃的に、「書きまくれ、メモをとりまくれ」⇒「そうすればきっと成績が急上昇する」と考えるべきだと考える。

東進に通っていたある女子生徒がたった半年で偏差値 25 の急上昇を成し遂げたエピソードがある。それまで授業中も無表情、何の感動もなしに講師を眺めているだけだった彼女が、「雑談でもいいからメモをとる」と決意して実践し、半年間、目で見ただけでも耳で聞いたことも書きまくった。その成果は半年でハッキリ現れた。

そのとき、英語力に少し自信のある人は「メモは英語で」にチャレンジしてみるのもいい。板書を写すにはもちろん日本語が便利だろうが、音声情報のメモと、感じたことや考えたことのメモのほうは「すべて英語で」と決めてしまえば、メモはますますクリエイティブになり、英会話と英作文の能力向上に大きく寄与することは言うまでもない。



## ■さらさら書ける“ちょい太芯”、鉛筆シャープに 0.7mm 新登場！

コクヨS&Tでは、さらさら書けて疲れにくく折れにくい“ちょい太芯”のシャープペンシル「鉛筆シャープ(0.7mm)」を、7月1日(水)に発売いたします。

鉛筆の書き心地を追求したシャープペンシルは、スムーズな書き取りが求められる「聞き書き」で活躍すること間違いなし。学びの場には是非置いていただきたい一本が出来上がりました。

これまで0.9mm、1.3mm 芯で鉛筆のように滑らかな書き心地にご好評を頂き、アイデア出しからマークシート塗りつぶしやデッサンまで幅広いシーンでご利用いただいていた「鉛筆シャープ」シリーズ。シリーズ史上最も「日常の学習に適した」シャープペンシルは、普段0.5mmを使っている方にも抵抗なくお使いいただける太さで、折れにくくさらさらな書き心地を実現しています。

学習に求められる筆記性を備えた「鉛筆シャープ(0.7mm)」を、日々の“勉強パートナー”として使ってみてはいかがでしょうか。



品名：鉛筆シャープ(フローズンカラー・吊り下げパック)0.7mm

品番：<製品色>

PS-FP102CB-1P<コバルトブルー>

PS-FP102DM-1P<ダークグレー>

PS-FP102RP-1P<チェリーピンク>

芯径：0.7mm

メーカー希望小売価格(税抜)：180円

外寸法(軸径・長さ)：φ10・139mm

・袋外寸法 / ヨコ 40mm×タテ 197mm

・チップスライド

・軸形状/三角

・材質 / 軸:PP・TPE、ノック外:R-ABS、ノック内:POM

・本体には、HB 芯 2 本入



品名：鉛筆シャープ(キャンディカラー・吊り下げパック)0.7mm

品番：<製品色>

PS-PT112BG-1P<ブルーグリーン>

PS-PT112DM-1P<ダークグレー>

PS-PT112VP-1P<ローズピンク>

芯径：0.7mm

メーカー希望小売価格(税抜)：180円

外寸法(軸径・長さ)：φ9・139mm

・袋外寸法 / ヨコ 40mm×タテ 197mm

・チップスライド

・軸形状/六角

・材質 / 軸:ABS、ノック外:R-ABS、ノック内:POM

・本体には、HB 芯 2 本入



### 鉛筆シャープの商品ページ

<http://www.kokuyo-st.co.jp/stationery/pencilsharp/07mm/>

ユーザー問合わせ先は、  
次のフリーダイヤルあるいはホームページアドレスをご掲載下さい。

コクヨお客様相談室； 0120-201594  
コクヨホームページ； <http://www.kokuyo.co.jp/>